

【総括表】

仙北市公共施設等総合管理計画
「個別施設計画」(観光・レクリエーション施設)

1. 計画期間 平成28年4月1日から令和27年度まで

2. 対象施設名 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とします。

施設名	所在地	基本的な方針	
観光情報センター角館駅前蔵	角館町上菅沢	存続	機能維持のための修繕等実施
憩いの湯角館スタシオン	角館町上菅沢	存続	機能維持のための修繕等実施
駅前ポケットパーク	角館町上菅沢	存続	機能維持のための修繕等実施
角館町西宮家	角館町田町上丁	存続	機能維持のための修繕等実施
角館森林総合利用施設総合案内センター休憩所ほか	角館町西長野	存続	機能維持のための修繕等実施
花葉館	角館町西長野	存続	機能維持のための修繕等実施
田沢湖観光情報センター「フォレイク」	田沢湖生保内	存続	機能維持のための修繕等実施
市民浴場東風の湯	田沢湖生保内	存続	機能維持のための修繕等実施
自然ふれあい温泉館	田沢湖生保内	存続	機能維持のための修繕等実施
工房の館	田沢湖田沢	存続	機能維持のための修繕等実施
縄文の森交流広場コテージ	田沢湖田沢	存続	機能維持のための修繕等実施
田沢湖畔管理事務所	田沢湖田沢	廃止検討	他施設への機能移転検討、除却
田沢湖畔管理事務所倉庫	田沢湖田沢	廃止検討	他施設への機能移転検討、除却
田沢湖畔キャンプ場管理棟	田沢湖田沢	存続	機能維持のための修繕等実施
田沢湖キャンプ場バンガローほか(12棟)	田沢湖田沢	存続	機能維持のための修繕等実施
総合交流ターミナル施設店舗(ハートハーブ・ハーブ館)	田沢湖田沢	存続	機能維持のための修繕等実施
総合交流ターミナル施設店舗(ハートハーブ・グラスハウス)	田沢湖田沢	存続	機能維持のための修繕等実施
田沢交流センター(プール)	田沢湖田沢	除却	除却に向けた検討実施
田沢交流センター(プール専用更衣室)	田沢湖田沢	除却	除却に向けた検討実施

西木温泉ふれあいプラザクリ オン	西木町門屋	存続	機能維持のための修繕等実施
紙風船館	西木町上桧木内	存続	機能維持のための修繕等実施
かたまえ山森林公園管理事 務所ほか	西木町西明寺	存続	機能維持のための修繕等実施
かたまえ山森林公園コテージ (9棟)	西木町西明寺	存続	機能維持のための修繕等実施
かたまえ山森林公園バンガロ ー(6棟)	西木町西明寺	存続	機能維持のための修繕等実施
西木森林学習交流館(森の学 校)	西木町西明寺	存続	機能維持のための修繕等実施
思い出の潟分校	田沢湖潟	存続	機能維持のための修繕等実施

3. 施設管理に関する基本的な方針

レクリエーション施設・観光施設は、観光産業を担う重要な施設であり、時代のニーズに沿った施設機能の充実を図り、適切な維持管理に努めます。

なお、少子化・人口減少などから、今後、利用頻度が見込まれない老朽施設については、他施設への機能移転を検討するほか廃止に向けた調整を進めます。

温泉施設については、大規模な改修を行うなど計画的な維持補修を行い、施設の長期利用に努めます。

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 29 日

所管課（部署）	観光課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	観光情報センター角館駅前蔵	延床面積	282 m ²
所在地	角館町上菅沢 397 番 2	建設年（耐用年数）	平成 8 年 1996（22 年）
複合施設名		経過年数	24 年
特記事項	耐震診断不要	構造・階数	木造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面では良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持のため修繕を検討
<p>「基本的な方針の考え方」 市の玄関口の 1 つとして、角館駅前にある施設となっている。 令和元年度は女子トイレの洋式化改修工事を実施しており、観光案内の拠点として、継続的な維持管理に取組み存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 40 年】

耐用年数を過ぎており、維持管理に苦慮しているところである。 継続的な維持管理とともに、修繕や改修を検討する必要がある。
--

4 管理上の課題等

自動ドアが耐用年数を超えており、故障した場合には部品の手配が困難である。

5 管理に関する実施方針

設備の総合的な修繕や改修を検討する必要がある。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト	9,297	9,379	9,798	
修繕コスト	740	551		
その他	5,141	2,521	1,517	R1 トイレ洋式化 改修工事
(合計)	15,178	12,451	11,315	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	40,536	44,652	33,042	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 29 日

所管課（部署）	観光課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	憩いの場角館スタシオン	延床面積	132 m ²
所在地	角館町上菅沢 394 番 2	建設年（耐用年数）	平成 9 年 1997（22 年）
複合施設名		経過年数	23 年
特記事項	耐震診断不要	構造・階数	木造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面では良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持のため修繕を検討
<p>「基本的な方針の考え方」 市の玄関口の 1 つとして、角館駅前にある施設となっている。 内陸縦貫鉄道 角館駅の付近に位置する休憩所として、維持管理継続的に取組み存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 34 年】

耐用年数が後 1 年迫る状況であり、継続的維持管理はもちろんのこと、修繕計画の策定も視野に入れなければならない

4 管理上の課題等

西日が差し込み、温度上昇が激しいためブラインド等の設置を検討課題とする 冬期は、隙間風が酷くサッシの更新も課題とする

5 管理に関する実施方針

上記問題に対応し、適正な維持管理に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				駅前蔵経費に含む
修繕コスト				
その他				
(合計)				

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				駅前蔵経費に含む

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				駅前蔵経費に含む

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 29 日

所管課（部署）	観光課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	駅前ポケットパーク	延床面積	110 m ²
所在地	角館町上菅沢 394 番 2	建設年（耐用年数）	平成 9 年 1997（22 年）
複合施設名		経過年数	23 年
特記事項	耐震診断不要	構造・階数	木造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面では良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持のため修繕を検討
<p>「基本的な方針の考え方」 市の玄関口の 1 つとして、角館駅横にある施設となっている。 内陸縦貫鉄道及び JR 東日本の角館駅付近に位置する公衆トイレとして、維持管理継続的に組み存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 40 年】

耐用年数が後 1 年迫る状況であり、継続的維持管理はもちろんのこと、修繕計画の策定も視野に入れなければならない

4 管理上の課題等

特に、観光シーズンの施設内の清掃に相当の気遣いを要する。

5 管理に関する実施方針

角館駅乗降客及び市内観光を目的とする観光客の利便性の確保を目的に、清潔さを保ち、文化と歴史の美しいまちというイメージを大切に維持管理を行う。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				駅前蔵経費に含む
修繕コスト				
その他				
(合計)				

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				駅前蔵経費に含む

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				駅前蔵経費に含む

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	商工課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	角館西宮家	延床面積	1,045 m ²
所在地	角館町田町上丁 11	建設年（耐用年数）	平成 10 年 1998（24 年）
複合施設名		経過年数	22 年
特記事項		構造・階数	木造・1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハート面は良好ではないが、ソフト面が良好
基本的な方針	存続	屋根修繕を要検討
<p>「基本的な方針の考え方」 商業振興と角館外町地区の活性化を図るための中心施設として設置。 施設管理は指定管理者制度を適用し、(株)西宮家が行っている。 施設の一部を J R 東日本秋田支社に貸付し、借主がホテル営業中。当面修繕しながら存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 50 年】

<p>市街における重要拠点施設であり、指定管理者と協議しながら、50 年（今後 28 年）程度を目標に、引き続き現在の役割を継続する。</p>

4 管理上の課題等

<p>古民家的な風情のある建物である一方、小破修繕を要する機会が増えてきている現状がある。</p>

5 管理に関する実施方針

<p>必要最小限の修繕等を実施し、適正な維持管理を図る。</p>

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	0	0	0	維持管理費、指定管理料
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	5,427	5,427	5,515	指定管理料
(合計)	5,427	5,427	5,515	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	61,522	60,247	54,190	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 16 日

所管課（部署）	農林整備課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	角館森林総合利用施設総合案内センター休息所ほか	延床面積	192 m ²
所在地	角館町西長野古米沢 367-2	建設年（耐用年数）	H2 1990（24 年）
複合施設名		経過年数	31 年
特記事項		構造・階数	木造平屋建て 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕等を実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」 施設の利用者は、主に隣接しているグランドゴルフ場の利用者となっているが、使用頻度が高く施設を良好な状態に保つため、今後も修繕等を行い存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 36 年】

耐用年数より 7 年経過しているが、修繕等を行いながら 36 年（今後 5 年）以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は存続について再検討する。

4 管理上の課題等

耐用年数から数年経過しており、今後も修繕等が発生することが考えられる。

5 管理に関する実施方針

施設の状態を維持することにより、隣接するグランドゴルフ場や花葉館の利用量が維持されることにつながるため、適正な管理を続けていく。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3	女子トイレ改修	1,250	設計、工事
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			※36年目
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		1,250	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト	14	14	10	建物共済
修繕コスト				
その他	2,200			屋根塗装
(合計)	2,214	14	10	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	6,967 人	6,542 人	6,867 人	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 16 日

所管課（部署）	農林整備課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	花葉館	延床面積	4,281 ㎡
所在地	角館町西長野古米沢 30-19	建設年（耐用年数）	H8 1996（47 年）
複合施設名		経過年数	25 年
特記事項		構造・階数	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 一部 2 階建

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕等を実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」 温泉がある宿泊施設は、観光産業を土台とする仙北市において重要な施設である。 設備的な観点から、利用者に不満を与えぬよう施設を良好な状態に保つため、今後も修繕等を行い存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 47 年】

耐用年数まで 22 年残っている。耐用年数の使用を目標とし、修繕等を行いながら存続させる。

4 管理上の課題等

建築から 25 年経過してることで設備等が老朽化してきており、交換・更新等を必要とするものが増加している。今後も修繕等が発生することが大いに考えられるため、計画的な交換・更新等の検討を続ける。
--

5 管理に関する実施方針

施設や設備の状態を維持することにより、利用量の低下を防ぎ、維持・増加されることにつながるため適正な管理を続けていく。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	屋根塗装、高圧電気機器更新 等	16,546	設計、工事 済予定
R 3	屋根塗装、ポンプ入替 等	18,300	設計、工事
R 4	システム更新、ポンプ修繕 等	16,000	設計、工事
R 5	新源泉調査測量設計 等	7,000	調査測量設計
R 6	新源泉削井工事 等	125,000	工事
R 7	源泉改修工事 等	16,000	工事
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		198, 846	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	15,552	15,552	15,840	指定管理料
(合計)	15,552	15,552	15,840	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	126,097 人	136,663 人	134,426 人	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 29 日

所管課（部署）	観光課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢湖観光情報センター 「フォレイク」	延床面積	992 m ²
所在地	田沢湖生保内字男坂 68 番	建設年（耐用年数）	平成 8 年 1996（50 年）
複合施設名		経過年数	24 年
特記事項	耐震診断不要	構造・階数	鉄筋コンクリート 2 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面、ソフト面ともに良好な施設
基本的な方針	存続	令和 2 年度トイレ洋式化改修工事実施・トイレ前廊下床張替
「基本的な方針の考え方」 田沢湖駅内にある観光案内所となっている。 令和 2 年度にトイレ洋式化改修工事やトイレ前廊下床張替工事を行うことでハード面の改善が進む。今後も継続的に維持管理に努める。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 50 年】

耐用年数が 2 年に迫る状況だが、令和 2 年度に改修が進んだため、今後も継続的に維持修繕を図る
--

4 管理上の課題等

竜巻発生器の不調

5 管理に関する実施方針

観光基幹施設として、適正な維持管理に努める

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	トイレ洋式化ほか	2,283	改修工事
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		2,283	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	16,900	16,900	17,213	指定管理料
(合計)	16,900	16,900	17,213	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	53,801	46,110	64,304	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	保健課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	仙北市民浴場「東風の湯」	延床面積	441 m ²
所在地	仙北市田沢湖生保内字武蔵野 111-8	建設年（耐用年数）	平成 12 年 2000（22 年）
複合施設名		経過年数	20 年
特記事項	指定管理	構造・階数	木造（W・1F）

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好でないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	
<p>「基本的な方針の考え方」 市の指定管理施設として、市民浴場の役割を担っている。 建築してから 20 年目であり、施設の仕様からも設備の故障・不具合が多いため、限られた予算で、優先順位を決めて修繕等対応する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 40 年】

<p>耐用年数まで 2 年であり、温泉施設でもあることから設備の故障・不具合が多い。 機能維持の修繕を実施しながら、建設時の市民の健康維持に努め、目標使用年数を目指す。</p>

4 管理上の課題等

<p>令和元年度は外部給水管の破損復旧修繕、令和 2 年度は温泉揚湯ポンプ・空調設備交換工事を実施しており、小規模な修繕から、大規模な工事まで行っている。設備の不具合が多いため、限られた予算で、優先順位を決めて修繕等を行い、施設を運用する。</p>
--

5 管理に関する実施方針

<p>目標使用年数までは、施設内の設備点検、設備不具合などの修繕、場合によっては大規模改修などを行い、市民の健康維持施設としての機能を維持する。</p>
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	・温泉揚湯ポンプ交換工事 ・空調設備交換工事 ・三方弁交換修繕	1,140 1,260 50	
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		2,450	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	12,343	12,343	12,571	指定管理料
(合計)	12,343	12,343	12,571	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	40,000	38,000	39,000	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 29 日

所管課（部署）	観光課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	自然ふれあい温泉館	延床面積	634 m ²
所在地	田沢湖生保内字上菅沢 2-16	建設年（耐用年数）	平成 18 年 2006（22 年）
複合施設名	火山防災ステーション・駒ヶ岳 情報センター	経過年数	14 年
特記事項	耐震診断不要	構造・階数	木造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面では良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	機能改善のため改修を検討
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>秋田駒ヶ岳麓に位置する温泉施設であり、駒ヶ岳バス路線の発着場所であるほか、火山防災ステーション・駒ヶ岳情報センターとの複合施設で、近年、登山客が増加するなど、この地域の拠点施設であることから、適切な管理のもと引き続き利用者の利便性の向上に努める。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 22 年】

<p>当面、耐用年数までを目標に維持管理に努めるほか、以降については、計画的な維持補修に努め、利用者への確かな情報と併せ、快適な時間を過ごせる施設運営を実施する。</p>

4 管理上の課題等

<p>内風呂が木質のため、床等のぬめりが落ちにくく、維持管理に苦慮している。</p>
--

5 管理に関する実施方針

<p>複合施設の役割を引き続き担うため適切な維持管理を行うほか、快適な時間を過ごすため内風呂等を改修し、適正な維持管理を図る。</p>

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	床張替	999	脱衣所床張替工事
R 3	内風呂更新	12,000	内風呂改修工事
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		12,999	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他	1,381	1,381	1,407	指定管理料
(合計)	1,381	1,381	1,407	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	16,874	16,336	17,134	

【個別票】

更新日：令和3年1月18日

所管課（部署）	観光課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	工房の館	延床面積	132 m ²
所在地	田沢湖田沢字潟前 地内	建設年（耐用年数）	平成16年 2004（15年）
複合施設名		経過年数	16年
特記事項	耐震診断不要	構造・階数	木造 1階

※経過年数は令和2年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ハード面、ソフト面ともに良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持
「基本的な方針の考え方」 田沢湖地区のレジャー施設として、縄文の森交流広場に隣接する施設となっている。 令和3年度から指定管理者更新のため利用計画を見直し、利活用の可能性を検討する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 20年】

田沢湖地区のレジャー施設として、縄文の森交流広場に密接に関連する施設であり、メイン施設と併せた施設運営を行う。

4 管理上の課題等

施設管理上の課題等は特にない。

5 管理に関する実施方針

縄文の森交流広場と周辺施設との連携を図り、利活用の向上を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト	6	6	6	
修繕コスト				
その他				
(合計)	6	6	6	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				統計なし

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 29 日

所管課（部署）	観光課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	縄文の森交流広場コテージ	延床面積	85 m ²
所在地	田沢湖田沢字潟前 63 番 2	建設年（耐用年数）	平成 16 年 2004（17 年）
複合施設名		経過年数	16 年
特記事項	耐震診断不要	構造・階数	木造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面、ソフト面ともに良好な施設
基本的な方針	存続	外壁の改修を計画
<p>「基本的な方針の考え方」 田沢湖地区のレジャー施設として、県営田沢湖オートキャンプ場に隣接する施設となっている。ハード面、ソフト面ともに良好であることから、適切な維持管理を継続的に取り組む。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 30 年】

田沢湖畔観光拠点エリアの一角を担う施設であり、適切な維持管理に努める。

4 管理上の課題等

外壁の塗装に傷み痛みが見られる

5 管理に関する実施方針

木造施設であり早い段階で塗装等の対応をし、適正な維持管理に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)				

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	6,842	6,277	7,248	

【個別票】

更新日：令和3年1月18日

所管課（部署）	観光課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢湖畔管理事務所	延床面積	93 m ²
所在地	田沢湖田沢字春山 150 番 1	建設年（耐用年数）	昭和 56 年 1981（24 年）
複合施設名		経過年数	39 年
特記事項	耐震診断不要	構造・階数	木造 1 階

※経過年数は令和2年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面、ソフト面ともに良好な施設
基本的な方針	廃止検討	他施設への機能移転検討
「基本的な方針の考え方」 機能移転のための備品の整理や他部署との調整を行い廃止（除却）に向けた作業を進める。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 44 年】

5 年を目途に廃止への可能性と機能移転施設について検討する。

4 管理上の課題等

特に問題はない。

5 管理に関する実施方針

維持管理に問題はなく、当面は現在の機能を維持し、併せて他施設への機能移転を模索する。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト	9	9	9	火災保険料
修繕コスト				
その他				
(合計)	9	9	9	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

【個別票】

更新日：令和3年1月18日

所管課（部署）	観光課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢湖畔管理事務所倉庫	延床面積	53 m ²
所在地	田沢湖田沢字春山 150 番 1	建設年（耐用年数）	昭和 56 年 1981（15 年）
複合施設名		経過年数	39 年
特記事項	耐震診断不要	構造・階数	木造 1 階

※経過年数は令和2年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面、ソフト面ともに良好な施設
基本的な方針	廃止検討	他施設への機能移転検討
「基本的な方針の考え方」 機能移転のための備品の整理や他部署との調整を行い廃止（除却）に向けた作業を進める。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 44 年】

5 年を目途に廃止への可能性と機能移転施設について検討する。

4 管理上の課題等

特に問題はない。

5 管理に関する実施方針

維持管理に問題はなく、当面は現在の機能を維持し、併せて他施設への機能移転を模索する。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト	1	1	1	火災保険料
修繕コスト				
その他				
(合計)	1	1	1	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 29 日

所管課（部署）	観光課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢湖キャンプ場管理棟ほか	延床面積	180 m ²
所在地	田沢湖田沢字春山 150 番 1	建設年（耐用年数）	昭和 56 年 1981（20 年）
複合施設名		経過年数	39 年
特記事項	耐震診断不要	構造・階数	木造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	炊事場改修工事やトイレの新設を計画、機能維持
「基本的な方針の考え方」 田沢湖地区のレジャー施設として、中心的な施設となっている。 屋根等の劣化が著しいことから、改修をしながら継続的な維持管理に努める。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 50 年】

耐用年数を超えているため、劣化の経過を観察する必要がある

4 管理上の課題等

屋根の劣化が著しく、吹き替え等の改修をしなければ躯体にも影響を与えてしまう。
--

5 管理に関する実施方針

令和 3 年度の当初予算に計上予定しており、継続的で適正な維持管理に努める

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3	屋根改修ほか	30,000	
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		30,000	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	1,708	1,708	1,740	指定管理料
(合計)	1,708	1,708	1,740	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	3,826	6,277	7,248	

【個別票】

更新日：令和 2 年 11 月 16 日

所管課（部署）	観光課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢湖キャンプ場バンガローほか（12 棟）	延床面積	260 ㎡
所在地	田沢湖田沢字春山 150 番 1	建設年（耐用年数）	昭和 56 年 1981（20 年）
複合施設名		経過年数	39 年
特記事項	耐震診断不要	構造・階数	木造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	屋根塗装工事を計画
「基本的な方針の考え方」 田沢湖地区のレジャー施設として、中心的な施設となっている。 屋根等の劣化が著しいことから、改修をしながら継続的な維持管理に努める。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 50 年】

耐用年数を超えているため、劣化の経過を観察する必要がある

4 管理上の課題等

屋根の劣化が著しく、吹き替え等の改修をしなければ躯体にも影響を与えてしまう。
--

5 管理に関する実施方針

令和 3 年度の当初予算に屋根改修費を計上予定しており、継続的で適正な維持管理に努める

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3	屋根改修ほか	30,000	
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		30, 000	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				管理棟ほか経費に含む
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)				

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				管理棟ほか収入に含む

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				管理棟ほか収入に含む

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 22 日

所管課（部署）	農業振興課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	総合交流ターミナル施設 (ハート・ハーブ館)	延床面積	1,782 ㎡
所在地	仙北市田沢湖田沢字瀧前 78	建設年(耐用年数)	H9 1997 (38 年)
複合施設名		経過年数	23 年
特記事項		構造・階数	鉄筋構造

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ハード面、ソフト面とも改善の検討を要する施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」 地域の自然農業体験及び農村固有の文化等を総合的に活用し、都市と農村の交流を基盤として必要な施設である。 機能維持のための修繕にかなりの費用を要するが、修繕等を実施しながら存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 38 年以上】

機能維持のための修繕をしながら、今後 15 年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながらその後方針を決定する。

4 管理上の課題等

現在、全面的な屋根塗装の修繕工事が必要である。更に空調設備の更新も年次計画で行っている。また、利便性を図るため来客者用のトイレの様式化が必要である。 施設の規模が大きいため、建物の老朽化による修繕が必要となることが予測される。
--

5 管理に関する実施方針

利便性を考慮し、補修経費の抑制を図りながら、修繕の検討が必要である。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	給湯配管漏水修繕	100	
	給水配管漏水修繕	100	
	非常警報設備交換修繕	121	
	自家発電設備据置鉛蓄電池交換修繕	297	
R 3	屋根塗装工事	13,324	
	空調設備更新工事	10,832	
	トイレ様式化改修工事設計監理	902	
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		25,676	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	4,384	4,384	4,465	指定管理料
(合計)	4,384	4,384	4,465	
【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	
【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	66,704	66,718	58,352	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 22 日

所管課（部署）	農業振興課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	総合交流ターミナル施設 (ハート・ハープガラスハウス館)	延床面積	623 m ²
所在地	仙北市田沢湖田沢字瀧前 78	建設年(耐用年数)	H9 1997 (38年)
複合施設名		経過年数	23年
特記事項		構造・階数	鉄筋構造

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ハード面、ソフト面とも改善の検討を要する施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」 地域の自然農業体験及び農村固有の文化等を総合的に活用し、都市と農村の交流を基盤として必要な施設である。 機能維持のための修繕等を実施しながら存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 38年以上】

機能維持のための修繕をしながら、今後 15 年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながらその後方針を決定する。

4 管理上の課題等

降雪による屋根破損の被害や、経年劣化等による修繕が見込まれる。

5 管理に関する実施方針

利便性を考慮し、補修経費の抑制を図りながら、修繕の検討が必要である。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		25,676	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)				

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

※維持管理経費等の状況は、10-6 総合交流ターミナル施設（田沢湖ハート・ハーブ）に含めて記載。

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	田沢出張所
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢交流センター（プール）	延床面積	441 ㎡
所在地	田沢湖田沢字大山 7	建設年（耐用年数）	平成 3 年 1991（15 年）
複合施設名		経過年数	29 年
特記事項		構造・階数	木造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面・ソフト面とも良好
基本的な方針	廃止検討	除却に向けた検討を始める
「基本的な方針の考え方」 人口減少の中、利用頻度等を検証し、除却に向けた検討を地域を含めた作業を進める。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 39 年】

今後 10 年以内の利用状況、改修等の有無等を検証し除却を含む検討を行う。

4 管理上の課題等

特になし

5 管理に関する実施方針

今後 10 年の利用頻度と維持費、改修の有無を検証し、除却に向けた検討を進める。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	74	74	80	
運用コスト	76	82	86	
修繕コスト	51		80	給水管、取水口バルブ修繕
その他	4,798			プールろ過器修繕
(合計)	4,999	156	246	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	228	213	245	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	田沢出張所
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢交流センター（プール更衣室）	延床面積	54 m ²
所在地	田沢湖田沢字大山 7	建設年（耐用年数）	平成 3 年 1991（47 年）
複合施設名		経過年数	29 年
特記事項		構造・階数	コンクリートブロック造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面・ソフト面とも良好
基本的な方針	廃止検討	除却に向けた検討を始める
「基本的な方針の考え方」 人口減少の中、利用頻度等を検証し、除却に向けた検討を地域を含めた作業を進める。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 39 年】

今後 10 年以内の利用状況、改修等の有無等を検証し除却を含む検討を行う。

4 管理上の課題等

特になし

5 管理に関する実施方針

今後 10 年の利用頻度と維持費、改修の有無を検証し、除却に向けた検討を進める。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)				

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	228	213	245	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	長寿支援課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	西木温泉ふれあいプラザクリオン	延床面積	4,110 m ²
所在地	西木町門屋字屋敷田 83-2	建設年（耐用年数）	平成 2 年 1990（ 47 年）
複合施設名		経過年数	31 年
特記事項	※大規模改修 ※避難所 ※指定管理施設	構造・階数	鉄筋鉄骨コンクリート 3 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面・ソフト面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を必要に応じて今後も実施
<p>「基本的な方針の考え方」 指定管理施設として平成 29 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの協定を株式会社西木村総合公社と締結し、令和 4 年度からの指定管理の募集を令和 3 年度に予定しているため、今後も機能を維持しながら存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 47 年】

平成 29 年度から 31 年度にかけてプール、エレベーター、外壁、屋根、機械室等大規模な改修を行ってきた。今後も機能を維持させながら耐用年数の使用を目標とする。

4 管理上の課題等

建物の外部は大規模な改修を行ったが、建物内部の設備も所どころ老朽化してきているため、今後改修が必要な部分が生じると考えられる。

5 管理に関する実施方針

西木温泉ふれあいプラザクリオンの管理運営に関する協定書に基づき、市と指定管理者双方で適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	浄化槽ブロワー配管修繕	462	
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		462	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	48,304	48,304	49,199	指定管理料
(合計)	48,304	48,304	49,199	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	130,515	119,350	109,639	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	上桧木内出張所
---------	---------

1 施設の概要・沿革

施設名称	紙風船館	延床面積	498 m ²
所在地	西木町上桧木内字大地田 3-1	建設年（耐用年数）	H15 2003 (22 年)
複合施設名		経過年数	18 年
特記事項	※避難所、出張所併設	構造・階数	木造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面・ソフト面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕等を随時実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>紙風船館は市の出張所として行政事務の併設施設となっている。また、各種団体の研修、娯楽、集会及び会議等開催できる地域の公民館的機能とミニ道の駅機能を果たしている。</p> <p>毎年 2 月 10 日開催される上桧木内の紙風船上げでは、観光客等の中核施設となっている。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 22 年】

<p>今後 4 年で耐用年数を迎えることになるが、維持機能の修繕を実施しながら 22 年以上の使用を目標として使用する。</p>
--

4 管理上の課題等

<p>特になし</p>

5 管理に関する実施方針

<p>目標使用年数までは、大規模改修等は必要ないものと思われる。随時、必要最低限の修繕等を実施し、適正な維持管理を図る。</p>
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	900	942	997	
運用コスト	4,597	4,644	3,213	
修繕コスト	196	379	476	
その他				
(合計)	5,693	5,965	4,686	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	242	262	258	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	12,498	15,459	7,537	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 16 日

所管課（部署）	農林整備課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	かたまえ山森林公園管理事務所 ほか	延床面積	256 m ²
所在地	西木町西明寺字瀧尻 117-1	建設年（耐用年数）	S56 1981 (20年)
複合施設名		経過年数	40年
特記事項		構造・階数	一部鉄骨造 一部2階建

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕等を実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」 深度日本一の田沢湖を眺められる宿泊施設は、観光産業を土台とする仙北市において重要な施設である。設備的な観点から、利用者に不満を与えぬよう施設を良好な状態に保つため、今後も修繕等を行い存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 45 年】

耐用年数から 20 年経っている。施設の状況を確認しながら、修繕等を行い存続させる。
--

4 管理上の課題等

建築から 40 年経過してることで設備等が老朽化してきており、交換・更新等を必要とするものが増加している。今後も修繕等が発生することが大いに考えられるため、計画的な交換・更新等の検討を続ける。
--

5 管理に関する実施方針

施設や設備の状態を維持することにより、利用量の低下を防ぎ、維持・増加されることにつながるため適正な管理を続けていく。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3	トイレ修繕	550	
R 4	屋根塗装、トイレ修繕 等	6,380	設計、工事、工事監理
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		6, 930	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	7,629	7,277	7,412	指定管理料
(合計)	7,629	7,277	7,412	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	—	21,289	21,356	公園来場者

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 16 日

所管課（部署）	農林整備課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	かたまえ山森林公園コテージ(9棟)	延床面積	369 m ²
所在地	西木町西明寺字瀧尻 117-1	建設年(耐用年数)	H4 1992 (17年)
複合施設名		経過年数	28年
特記事項		構造・階数	木造平屋建

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕等を実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」 深度日本一の田沢湖を眺められる宿泊施設は、観光産業を土台とする仙北市において重要な施設である。設備的な観点から、利用者に不満を与えぬよう施設を良好な状態に保つため、今後も修繕等を行い存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 33 年】

耐用年数から 11 年経っている。施設の状況を確認しながら、修繕等を行い存続させる。
--

4 管理上の課題等

建築から 28 年経過してることで設備等が老朽化してきており、交換・更新等を必要とするものが増加している。今後も修繕等が発生することが大いに考えられるため、計画的な交換・更新等の検討を続ける。
--

5 管理に関する実施方針

施設や設備の状態を維持することにより、利用量の低下を防ぎ、維持・増加されることにつながるため適正な管理を続けていく。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	トイレ修繕、給湯器修繕	630	
R 3	屋根外壁塗装、トイレ修繕 等	5,500	設計、工事、修繕
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		6, 130	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト		235	377	給湯器修繕 等
その他	2,462	1,387	2,309	屋根塗装工事 等
(合計)	2,462	1,622	2,686	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	427	455	478	棟数

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 16 日

所管課（部署）	農林整備課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	かたまえ山森林公園バンガロー （6棟）	延床面積	119 m ²
所在地	西木町西明寺字瀧尻 117-1	建設年（耐用年数）	H13 2001（17年）
複合施設名		経過年数	20年
特記事項		構造・階数	木造平屋建（高床式）

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕等を実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」 深度日本一の田沢湖を眺められる宿泊施設は、観光産業を土台とする仙北市において重要な施設である。設備的な観点から、利用者に不満を与えぬよう施設を良好な状態に保つため、今後も修繕等を行い存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 25 年】

耐用年数から 3 年経っている。施設の状況を確認しながら、修繕等を行い存続させる。

4 管理上の課題等

建築から 20 年経過してることで設備等が老朽化してきており、交換・更新等を必要とするものが増加している。今後も修繕等が発生することが大いに考えられるため、計画的な交換・更新等の検討を続ける。
--

5 管理に関する実施方針

施設や設備の状態を維持することにより、利用量の低下を防ぎ、維持・増加されることにつながるため適正な管理を続けていく。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3	トイレ修繕 等	500	修繕
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		500	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他		59	62	火災報知器設置等
(合計)	0	59	62	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	165	175	193	

【個別票】

所管課（部署）	農林整備課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	西木森林学習交流館「森の学校」	延床面積	358 m ²
所在地	西木町西明寺字瀧尻 117-1	建設年（耐用年数）	H14 2002 (34年)
複合施設名		経過年数	18年
特記事項		構造・階数	鉄骨造 2階建

※経過年数は令和2年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	廃止を検討している山の幸資料館収蔵資料展示場所として存続する
<p>「基本的な方針の考え方」 深度日本一の田沢湖を眺められる宿泊施設は、観光産業を土台とする仙北市において重要な施設である。設備的な観点から、利用者に不満を与えぬよう施設を良好な状態に保つため、今後も修繕等を行い存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 34 年】

耐用年数まで 16 年残っている。施設の状況を確認しながら、修繕等を行い存続させる。
--

4 管理上の課題等

建築するものが増加してから 18 年経過してること設備等が少しずつ老朽化してきており、交換・更新等を必要とする。今後も修繕等が発生することが考えられるため、計画的な交換・更新等の検討を続ける。
--

5 管理に関する実施方針

施設や設備の状態を維持することにより、利用量の低下を防ぎ、維持・増加されることにつながるため適正な管理を続けていく。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	—	—	—	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 13 日

所管課（部署）	企画政策課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	思い出の潟分校	延床面積	656 m ²
所在地	田沢湖潟字一の渡 226	建設年（耐用年数）	昭和 27 年 1952 (22 年)
複合施設名		経過年数	68 年
特記事項		構造・階数	木造地上 2 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面は良好ではないが、ソフト面が良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持
「基本的な方針の考え方」 観光施設として、定期的な修繕を計画して存続する。 なお、大規模修繕を実施する場合は、館の趣を損なわぬよう実施する。		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 100 年】

耐用年数を経過しているが、できる限り長い年数の使用を目指す。

4 管理上の課題等

5 管理に関する実施方針

適切な維持管理に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5	部分補修	5,000	
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15	部分補修	5,000	
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25	部分補修	5,000	
R 26			
R 27			
合 計		15,000	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	3,015 (2,532)	5,702 (2,649) ※消防設備更新	2,881 (2,757)	浄化槽保守等 (うち会計年度職員 の人件費)
運用コスト	1,874	1,133	943	光熱水費等
修繕コスト	0	0	0	
その他	2,505	0		屋根改修工事
(合計)	7,394	6,835	3,824	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	2,146	2,188	2,439	観覧料・使用料

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	10,807	10,285	11,826	